

Performance Insight

多次元の自動パフォーマンス分析とスマートなパフォーマンス監視

Performance Insight は24時間365日 仮想DBAとして働きます

Performance Insightとは?

企業活動において欠かせないOracleデータベース。企業にとってデータベースのパフォーマンス悪化やトラブルは大きな問題であり、その管理は不可欠です。しかし、データベースは大規模化、複雑化しており、データベース管理者の負荷が高いのが現状です。

Performance Insightは、データベース管理を簡略化し、究極のパフォーマンスを維持するための運用管理製品であり、国内で10,000台以上の導入実績を持つ、Oracleデータベース管理のベストセラー製品です。Oracleデータベースの運用管理の現場で必要となる機能をオールインワンで提供します。10,000ライセンス超の出荷実績を誇るベスト・セラー・ツールです。

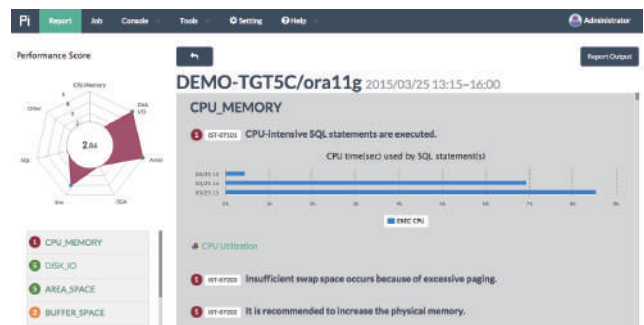
- 多次元のパフォーマンス分析レポート
- 独自のチューニングノウハウを提供
- 導入対象サーバの性能情報を学習し、自動的に監視閾値を設定
- 全てのOracle Edition (EE/SE/SEone) をサポート

ボトルネックを瞬時に指摘

多くのOracleユーザがパフォーマンス改善やトラブルシューティングに時間がかかる理由は、ボトルネックを特定できないことに起因します。これを改善するためには、日々システムの現状を把握することが必須です。

Performance Insightは、データベースの性能分析をすべて自動化し、分析結果を評価レポートにまとめます。評価結果は、6つのカテゴリ(CPU/メモリ、SQL、環境、ディスクI/O、SGA)で構成されたレーダーチャートで視覚化され、問題のあるカテゴリが一目でわかるようになります。

データベース管理者は、この評価レポートをチェックするだけで、どこにボトルネックがあるのか瞬時に特定することが可能になります。また、Performance Insightでは、評価レポートで報告された問題の解決方法や、Oracleの専門用語の解説も行います。インサイトテクノロジー社のデータベースコンサルタントが長年培ってきたノウハウが蓄積されており、Oracle運用やチューニングに必要なとされるナレッジを提供しています。



データベース、アプリケーション、ハードウェアを最適化

Performance Insightは、Oracleデータベースを中心に、アプリケーション、ハードウェアの性能問題を解決します。Performance Insightでは、約100の監視項目が事前に設定されており、OSとデータベースの状況を常に監視します。監視対象の環境状況を学習することで、そのシステムに最適なしきい値を自動設定する機能を備えています。これにより、障害予兆を迅速に検知することができ、アプリケーションパフォーマンス、ハードウェアリソースの最適化を図ることが可能です。

| REPORT | MONITORING | | ACTION | |
|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
| ボトルネックを素早く特定 評価レポート | 大量のサーバを一元監視 Top Minder | システムの性能を正確に分析 Minder Console | トラブル解決までナビゲート Action Navigator | DBオブジェクトを正確に管理 DB Scope |
| 改善方法をアドバイス Knowledge Center | 運用に合わせた監視スケジュール Job Scheduler | 高負荷SQL文の特定 SQL Minder | SQLチューニングの手間と時間を短縮 SQL Categorizer | DBオブジェクトの成長を把握 Object Monitor |

Realtime SQL Visualizer とは？

「いま、システムでスローダウンが起きている」「障害が起きている」時、データベース管理者の仕事は、問題の起きているSQLを特定し、原因を突き止め、改善することですが、SQLの特定は非常に時間のかかる困難な作業です。Realtime SQL Visualizerは、この問題のあるSQLを特定する時間を大幅に短縮し、問題改善を強力にサポートします。

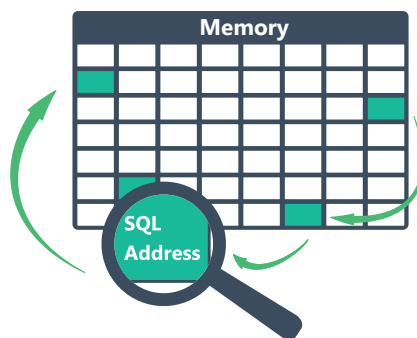
- リアルタイムにSQLパフォーマンスを視覚化
- SQL性能をドットで視覚化
- 1日に2,880個のSQL情報を取得
- SQLは待機時間ベースに取得
- SQLの実行計画、セッション情報、待機イベントまでドリルダウン可能
- 全てのOracle Edition(EE/SE/SEone)をサポート



Direct Memory Accessテクノロジー

Direct Memory Access(DMA) は革新的なロギングテクノロジーです。通常、多くのSQL情報をリアルタイムで取得する場合、性能劣化が懸念されます。しかし、DMAテクノロジーを利用することにより、性能劣化を心配する必要は全くありません。DMAテクノロジーは、Oracleのメモリ領域から、SQL情報を取得することにより1日に2,880という膨大なSQLをCPU負荷わずか2-3%で取得することが可能です。

- Oracleのメモリ領域から SQL情報を直接取得
- SQLテキスト、実行計画、待機イベントを収集
- ゼロパフォーマンスインパクト
- Oracle10gR2~12cまでサポート



システム要件

OS
Windows Server: 2008 以上(32 & 64bit)
Redhat Linux: 6.0 以上 (32 & 64bit)
Oracle Enterprise Linux: 6.0 以上(32 & 64bit)
Unix: HP-UX, AIX, Solaris, Open Solaris (x86-64)

データベース
Oracle 10gR2 – 12c (Oracle EE, SE, SEone)
32bit / 64bit

必要ディスク容量
小・中規模サーバー
- 初期導入時必要サイズ: 1,000MB/インスタンス
- 蓄積データサイズ: 15MB/月
大規模サーバー
- 初期導入時必要サイズ: 2,000MB/インスタンス
- 蓄積データサイズ: 30MB/月

14日間無料トライアル

当トライアルでは、Realtime SQL Visualizerを含めた、Performance Insight 8の全機能をお試しいただけます。ぜひお気軽にお試しください。

[URL]

www.insight-tec.com/products/pi/database-performance

お問い合わせ

株式会社インサイトテクノロジー

🌐 www.insight-tec.com ✉ insight-mktg@insight-tec.co.jp

[東京本社]

📍 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー5F
☎ 03-5475-1450

[大阪支店]

📍 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪 ナレッジキャピタル タワーC 11F
☎ 06-6359-1450



* 記載されている会社名、サービス名、製品名は、株式会社インサイトテクノロジーおよび各社の商標または登録商標です。
* 記載の内容は 2015年7月現在のものです。
* 内容については予告なく変更する場合があります。詳細は担当までお問い合わせください。
Copyright 2015 Insight Technology, Inc. All Rights Reserved.